

プロBLEMソルバーズの"エアボブ"を購入いただきありがとうございます。エアボブは一般的なNPTクイックカプラーを利用してエアコンプレッサーにつながり、簡単、正確にプレスタもしくはシュレッダーのチューブに空気を入れることができます。適切に手入れすることで、このツールはあなたのショップにとってこれから何年にも渡って有益で頼れる資産になることでしょう。

警告：

サイクリングは危険なスポーツです。自転車製品は熟練のメカニックに取り付け、点検を行ってもらいましょう。決して自転車やアクセサリを改造してはいけません。製造会社のウェブサイトも含め、以下の全ての取り付け説明ならびに警告を読んでいただきそれに従ってください。乗る前には点検を、常にヘルメットをかぶり、夜はライトを付けてください。これらの警告に注意を払わないことが重傷や死につながる恐れもあります。

注意：

エアボブを構成するパーツは全て高い耐久性を持つよう設計されていますが、自転車ショップで見られる幾つかの化学製品はこのポンプの機能に悪影響を与えるかもしれません。とりわけ多くのディスクブレーキで使われるDOT3もしくはDOT4のブレーキフルードはプラスチック製のパーツに噛ませたシーリング用のOリングを痛めます。万が一Oリングがこれらの化学製品に触れた場合、交換してもらう必要があります。幸いOリング自体はとても安価なものですし、エアボブに使われているものはお近くのハードウェアショップや自動車ショップで安く手に入れることができます。

警告：

間違った圧力での空気注入はタイヤの破損や未熟な性能発揮につながり、重傷や死の危険を伴う恐れがあります。この危険度を最小限にするために、タイヤ製造メーカーの推奨空気圧に従ってください。

ステンレススチール製インフレーターチューブ上のOリングの交換

- インフレーターヘッドのプラスチック製ナットを緩めて、プラスチック製のチューブをまっすぐに引き抜きます。
- Oリングを取り除き清潔な布でOリングの溝を綺麗にします。石油もしくは柑橘系ベースの溶剤を使うことの無いようにしてください。
- 溝に新しいOリングを入れます。
- 注意深くインフレーターヘッドをチューブにかぶせませます。その際Oリングを挟んだり、溝から外すことの無いようにしてください。
- プラスチック製ナットを締め直してください。

エアボブの使い方：

- インフレーターのヘッド部分をバルブの上に強くかぶせませます。
- ロックレバーを引き上げインフレーターバルブを望む空気圧に達するまで押し続けます。
- 必要であればブリードオフバルブを使って空気圧を下げます。
- ロックレバーを下げ、インフレーターヘッドをバルブから引き抜きます。



制限2年保証

プロブレムソルバーズ™はこの新しい製品に対し、素材上、製造上の欠陥がないことをお客様が小売店で購入された日から2年間保証します。この制限保証は、プロブレムソルバーズの裁量で購入された製品の修理もしくは交換にはっきりと限定されており、それが唯一の保証手段です。この保証はプロブレムソルバーズの製品を購入された最初の方のみ適用され、譲渡は出来ません。プロブレムソルバーズはここで述べられるものを除くこの製品に関する直接的、付随的、派生的もしくは結果的な、如何なる明示もしくは黙示的な保証の不履行、商品性、特定目的適合性、その他如何なる損失、不便、もしくは損害に対しても責任を負いません。この保証はお客様に特定の法的権利を与え、それらの権利は他の権利同様、お住まいの地域によって変わってきます。

以下の条項でこの保証は適用されません。

- ・技術、能力、経験の不足したお客様自身による間違った取り付け、追加のお手入れによる損害
 - ・改造された、手入れを怠った、競技に使われた、もしくは競技目的で使われた、不正使用もしくは悪用された、事故に巻き込まれた、その他通常使用されてない製品
 - ・製品の表面仕上げ、美観、外観上の損害、もしくは悪化
 - ・通常の消耗
 - ・自転車の組付け時に請求される取り外しや再取り付け、再調整などにかかる費用
- 法令の認める範囲で、この保証は唯一の保証であり、他には如何なる明示的、暗示的保証、条件を含む保証、市場性と特定の目的のための適合性の条件もありません。